# 7　鶏卵生産者経営安定対策事業

**【令和３年度予算概算決定額　5,174百万円】**

**＜対策のポイント＞**

鶏卵価格が低落した場合、**経営規模に拘わらず価格差補填を行い**、更に低落した場合、**鶏舎を長期に空けて需給改善を図る取組を支援する**とともに、鶏卵の**鶏卵の需給見通しの作成**を支援することで、**鶏卵の需給と価格の安定**を図ります。

**＜政策目標＞**

鶏卵価格の安定化（卸売価格の変動幅：平均卸売価格の±25%以内［毎年度］）

## ＜事業の内容＞

**1．鶏卵価格差補填事業**

○　鶏卵の毎月の標準取引価格が補填基準価格を下回った場合、経営規模に拘わらず、その差額の９割を補填します（補填基準価格と安定基準価格の差額を上限）。〔２．の事業への協力金の拠出が要件〕

**2．成鶏更新・空舎延長事業**

○　鶏卵の毎日の標準取引価格が安定基準価格を下回った場合、その下回る日の30日前から上回る日の前日までに、成鶏を出荷し、その後60日以上鶏舎を空ける取組に対し奨励金を交付します。

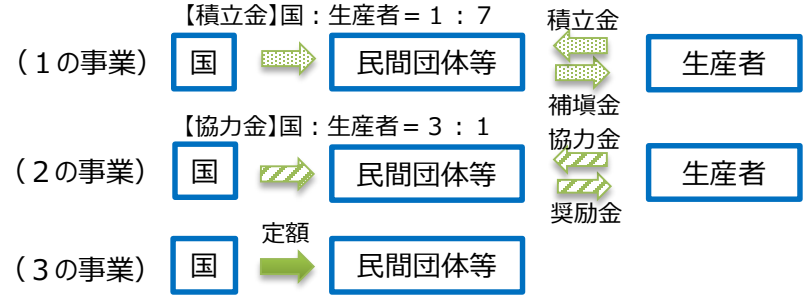
＜奨励金単価　※(　)内は10万羽未満飼養生産者＞

・空舎期間　60日以上　90日未満　210円/羽（310円/羽）
・空舎期間　90日以上120日未満　420円/羽（620円/羽）
・食鳥処理場への奨励金　47円/羽

**3．需給見通しの作成**

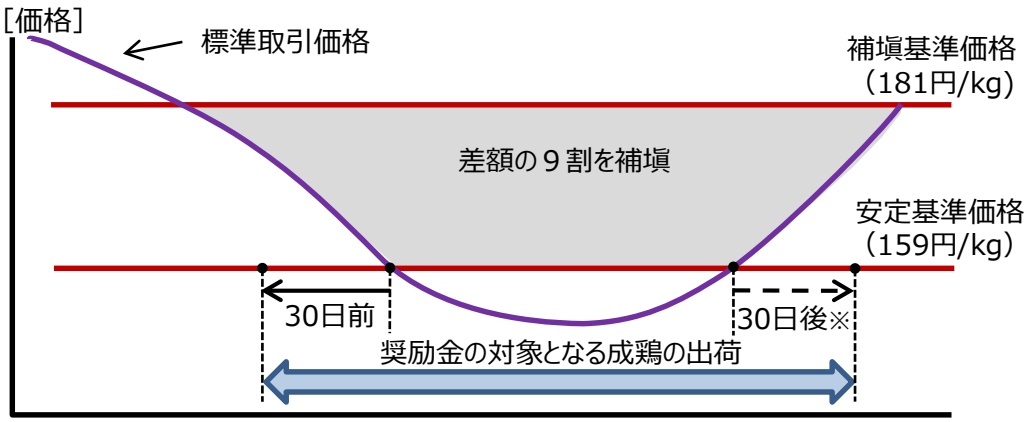
○　需要に応じた鶏卵の生産・供給を推進するため、事業実施主体による鶏卵の需給見通しの作成を支援します。

**＜事業の流れ＞**



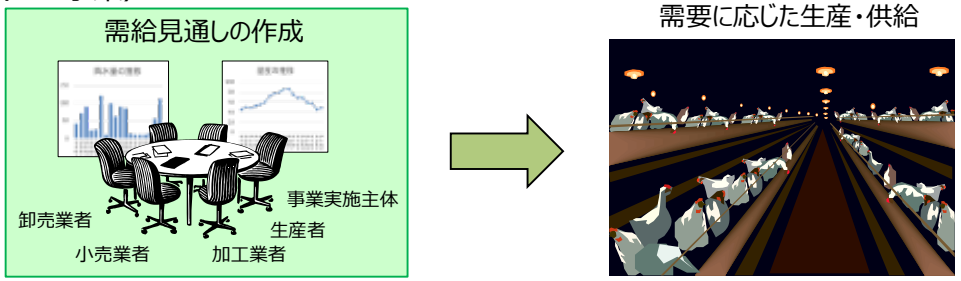

## ＜事業イメージ＞

（１及び２の事業）




※　安定基準価格を上回る日の前日までに、食鳥処理場に予約されている場合。

（３の事業）




［お問い合わせ先］生産局食肉鶏卵課（03-6744-2130）